**エイトラムダフォーラム２０１８**

**－光多波長によるビジネス拡大を目指して－**

**－次世代・新世代ネットワークへの対応－**

**－光技術応用領域の拡大－**

**（ご案内）**

**平成３０年度**

**主催　イーラムダネット株式会社**

**後援　ＮＴＴアドバンステクノロジ株式会社**

**後援　ＮＴＴデバイスイノベーションセンタ**

イーラムダネット株式会社

ご　案　内　　　　　　　フォーラム事務局

皆様

　　　　　　エイトラムダフォーラム 2018

･光多波長によるビジネス拡大を目指して

･次世代・新世代ネットワークへの対応

･光技術応用領域の拡大

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

　弊社は、光情報通信技術（光ICT）関連の開発、技術コンサルティング、及びフォーラムの企画運営を目的に2005年に設立され、大学、NTT、及びNTTアドバンステクノロジ（NTT-AT）において蓄積した先端技術をもとに、皆様のお役に立つよう活動しております。　また、NTTデバイスイノベーションセンタ及びNTT-ATのご協力ご支援のもとに本フォーラム活動を進めております。

　本「エイトラムダフォーラム」は、光波長多重を活用したビジネス拡大および光技術動向を先取りした新先端光技術によるビジネス拡大を目指して、技術者が集い広く情報を交換する場として、 1997年に設立し、 21年間活動してきました。 毎年、多数の企業にご参加頂き、技術交流およびビジネス交流も活発に行ってきました。本フォーラムは、活動期間を1年サイクルとし、刻々と進展する技術に対応することを念頭に、新たに会員会社を募集しております。

　本フォーラムでは、従来からの光多波長による光ビジネス活動に加えて、次世代ネットワーク技術のアクセス系への展開のための技術を狙った技術交流に務め、さらに、次世代ネットワークの次の新世代ネットワークへの挑戦的な技術動向にも着目しています。さらに、今までの光通信分野で養った光技術が引金となって今後重要となるセンサーなど環境技術への応用展開、健康医療分野への応用展開、光とミリ波マイクロ波技術を融合したテラヘルツ領域への応用展開も視野に入れたテーマの講演や技術交流を進めています。また、産学連携や医工連携に係わる専門家も含めた技術交流の場として発展させる所存です。

　この度、好評の内に第21年度を終え（会合回数84回）、第22年度(2018年度)の会員募集を行いますので、参加のご検討を賜りたくご案内申し上げます。

　お申込みは参加申込のページをご参照ください。

　なお、継続参加の場合には、申込み手続きの必要はありません。

　（本資料8ページ、<http://www.e-lambdanet.com/8wdm/sanka.asp>）

謹白

連絡先：　フォーラム事務局（菅田・中村・疋田）イーラムダネット株式会社内

神奈川県相模原市中央区弥栄2-12-24（〒252-0229）

TEL / FAX：042-755-8785　　E-mail： 8wdm＠e-lambdanet.com

**I**フォーラムのねらい

現在、FTTHの加入者数は、2900万を越え、日本は、世界で最も進んだ光ネットワーク立国を実証しています。光通信技術進化はめざましく、100Gbps光通信回線も実用化され、さらにそれ以上の高速大容量通信の研究開発が進められています。次世代ネットワークNGNも浸透し、クラウドコンピューティングなどのネットワークの活用も多様化し、通信と放送の融合や家庭や構内の電話と無線・携帯電話との融合も進み、人と人から物と物までのインターネット接続-IoT化が進み、さらに一層便利で快適なネットワーク社会が実現されます。

2018年度は、2020年の東京オリンピックに向けて4K/8Kテレビとその光伝送の進展、高速大容量のデータ通信技術の拡充、ホームネットワークの高度化など、ビジネス拡大に期待できる年になります。

本「エイトラムダフォーラム」は、光波長多重を活用したビジネス拡大および光技術動向を先取りした新先端光技術によるビジネス拡大を目指して、技術者が集い広く情報を交換する場として、1997年に設立し、21年間活動してきました。毎年、多数の企業にご参加頂き、技術交流およびビジネス交流も活発に行ってきました（別紙参照）。

本フォーラムでは、従来からの光多波長による光ビジネス活動に加えて、次世代ネットワーク技術のアクセス系への展開を狙った技術交流に務め、さらに、その次の新世代ネットワークへの挑戦的な技術動向にも着目しています。また、今までの光通信分野で養った光技術が引金となって今後重要となるセンサなど環境技術への応用展開、健康医療分野への応用展開、光とミリ波マイクロ波技術を融合したテラヘルツ領域への応用展開も視野に入れたテーマの講演や技術交流を進めていきます。また、産学連携や医工連携に係わる専門家も含めた技術交流の場として発展させる所存です。

この度、好評の内に第21年度を終え、第22年度（2018年度）の会員募集を行いますので、参加のご検討を賜りたくご案内申し上げます。

エイトラムダフォーラムを通して情報交流やビジネス交流の機会を増やして、将来への発展とビジネスの拡大のきっかけを手にされますよう祈願し、本フォーラムへの参加をご案内いたします。

エイトラムダフォーラムの活動の最近の一端をここに紹介します。

2014年度から、開催場所が、光最先端技術研究開発の宝庫である東大本郷キャンパスに接しており、また、特別顧問の東大電気電子工学科中野義昭教授のご厚意により講演及び東京大学工学部3号館の見学会－フォトニクス系研究室を中心に－を実施することが出来ました。また、多田邦雄東大名誉教授「光デバイス研究50年」、白田耕蔵電気通信大学･先端フォトニクスイノベーション研究センター長「ナノ光ファイバはどんな技術に道を開けるか」の講演を頂きました。

　2015年度には、コヒーレント光通信のパイオニアである東大電気電子工学科菊池和郎教授の講演、東大電子電気工学科三田吉郎准教授による講演と東京大学武田先端知ビルスーパークリーンルーム の見学会、慶応大学瀧塚博志研究員「4K/8K-UHD映像のGI-POF伝送」の講演とそのデモンストレーションなどを実施しました。

2016年度には、中野義昭特別顧問の奨励により、講師の先生の推薦された若手研究者のポスター発表があり、将来を担う若手研究者と会員との技術交流が活発に行われました。

全講演題名及び展示項目については、別紙をご参照ください。

2017年度には、IoTが話題となる中で慶應義塾大学山中先生からIoTマネタイズ、東大三田先生および元住友精密工業社長神永氏からIoT-MEMSセンサーに関する講演、シリコンフォトニクスの実用化について技術研究組合光電子融合基盤技術研究所の蔵田氏、その将来動向について産業技術総合研究所の山田氏からの講演がありました。講演題名等の詳細は、9ページ以降の別紙をご参照ください。

II　本フォーラムの特徴

本フォーラムの特徴は、以下のとおりです。

(1)「ご案内」および「ねらい」で申し上げた主旨の活動を実施致します。

　　本フォーラムでは、産業界、研究機関、大学、学会の各々の第一人者を交えた

技術情報交流活動（IV章、別紙参照）を実施しています。

(2) 本フォーラムの企画は、特別顧問（III章本フォーラムの委員参照）のご指導を仰ぎ、委員長及び幹事メンバーを中心に実施します。

事務局はイーラムダネット(株)の専門家が責任をもって務めます。

(3)本フォーラムの委員長

光ネットワーク技術に造詣の深い元ＮＴＴマルチメディアネットワーク研究所出身・青山学院大学理工学部教授の水澤純一氏が委員長を設立以来努めてきました。

2012年度に、元NTTフォトニクス研究所先端光エレクトロニクス研究部長、

北里大学理学部物理学科教授の吉國裕三氏が委員長に就任し、継続しています。

〔委員長吉國裕三氏略歴等〕

　 1982年 東京大学工学部工業化学科博士課程終了

同年日本電信電話公社へ入社

1987年 British Telecom 研究所客員研究員

1990年 東京大学先端科学技術研究センタ客員助教授

　 1993年 NTT光エレクトロニクス研究所特別研究員

　　2004年　　 NTTフォトニクス研究所先端光エレクトロニクス研究部長

　　2006年　　　　　　北里大学理学部物理学科教授

学会

IEEE/LEOS　Fellow

電子情報通信学会 Fellow

日本応用物理学会、OSA会員

受賞

1984年The Best Paper of 10th European Conference on Optical Communication

2000年 全国発明表彰発明協会会長賞:光通信用変調器集積型分布帰還レーザの発明

2005年　電子情報通信学会エレクトロニクスソサエティ賞:

波長可変・単一モードレーザの先駆的研究と実用化

エイトラムダフォーラム講演

　　エイトラムダフォーラム2000第1回フォーラム　 WDM光ﾃﾞﾊﾞｲｽ開発の現状と展望

エイトラムダフォーラム2002第1回フォーラム　 OFC2002報告とWDMの最新動向

エイトラムダフォーラム2003第3回フォーラム　 ECOC-IOOC2003報告

エイトラムダフォーラム2005第1回フォーラム OFC/NFOEC2005報告

エイトラムダフォーラム2006第1回フォーラム　 OFC/NFOEC2006国際会議報告

エイトラムダフォーラム2008第2回フォーラム フォトニクス技術の医療応用－光で人体を見る－

　　エイトラムダフォーラム2012第1回フォーラム　 通信用光部品を用いた光計測・光情報処理

エイトラムダフォーラム2013第1回フォーラム　 光と医療

エイトラムダフォーラム2015第1回フォーラム　 コヒーレントイメージング

エイトラムダフォーラム2016第1回フォーラム　 干渉計を用いた光計測技術の応用

エイトラムダフォーラム2017第1回フォーラム　 電磁波による人体の観測

**III** 本フォーラムの委員

［委員長、幹事メンバー］（順不同、敬称略）

吉國 裕三 委員長、北里大学

菅田 孝之 代表幹事、事務局、イーラムダネット株式会社

疋田 真　　 幹事、事務局、イーラムダネット株式会社

平瀬 英成 幹事、旭硝子株式会社

徳田 彰男 幹事、株式会社エフケー光学研究所

安藤 英敏 幹事、株式会社環境エネルギー機構

大河原 久司 幹事、株式会社サトーキ

河口 修 幹事、オーエスワールド

安井 直彦 幹事、イーラムダネット株式会社

早野 元弘 幹事、三菱電機株式会社

中村 孔三郎 幹事、事務局、イーラムダネット株式会社

[特別顧問]

金子 明正　 NTTデバイスイノベーションセンタ

榎木 孝知 NTTエレクトロニクス株式会社

界　 義久　 NTTアドバンステクノロジ株式会社

中野 義昭 　東京大学工学部電気電子工学科教授

水澤 純一 　有限会社テレビジネス、前エイトラムダフォーラム委員長

有馬 修二 有馬ディジタル技術ビジネス総合研究所

東盛 裕一 一般財団法人ツルギフォトニクス財団

**IV** 本フォーラムの活動

１．本フォーラムの活動内容

本フォーラムでは、特別顧問、委員長、幹事、関係者の協力のもとに本フォーラムのねらいに沿って、以下の活動を行います。

(1) 光波長多重のシステム技術、部品技術、実装技術の課題および解決指針の探索

(2) 光波長多重によるビジネス拡大への探索

(3) 次世代ネットワークおよび新世代ネットワークへの対応

(4) 先端光技術およびその応用領域の拡大（産学連携、医工連携、テラヘルツ領域）

(5) 会員相互の情報交流および人脈形成

(6) 若手研究者の奨励参加

　 このため、以下の講演題目(案)を概ね予定しておりますが、会員の方々の話題提供、

　自社技術のＰＲや展示デモンストレーションなどの積極的な活動を通じて会員相互の

　技術交流に役立てていただくことに期待しています。さらに若手研究者のポスター発表を奨励し、会員と若手研究者との技術交流の機会を増やします。

1. 波長多重光ファイバ通信（WDM）の動向とビジネス拡大戦略
2. 波長多重光ファイバ通信（WDM）用最先端光部品技術と動向
3. 波長多重と光スイッチを活用した光ネットワーク技術と動向
4. 光アクセス網、FTTH、光LANの開発とその事業動向
5. プラスチック光ファイバの開発動向とその応用展開
6. 光通信と光部品の市場動向とそのビジネス拡大戦略
7. 次世代光・電気実装技術 と事業展開
8. 次世代ネットワーク及び新世代ネットワークへの対応と光ビジネス拡大
9. 光センサーなどの環境技術、健康医療分野への光技術領域拡大
10. 産学連携、医工連携によるビジネス拡大
11. 国際会議および展示会等の報告 、上記項目の国際動向

OFC2018、OECC2018、ECOC2018、POF2018等の報告

1. 各社からの光技術の紹介とＰＲなど
2. 若手研究者のポスター発表

２．本フォーラムの運営

1. 会員によるビジネス交流会を合計4回、フォレスト本郷内ルヴェソンヴェール本郷（本郷東大正門前、徒歩3分）にて開催します。

第1回会合は、平成30年4月に開催予定です。

会合へは、会員の推薦により複数名参加できます。

1. ビジネス交流会は、講演会と技術交流懇親会を実施します。講演会は平日午後２時から５時とし、講師による講演とディスカッション、技術・製品の展示･デモンストレーションを行います。その後、技術交流懇親会を開催します。

また、若手研究者によるポスター発表も実施し、若手技術者との技術交流も実施します。

最近の展示･デモンストレーション及び見学会の例は、下記の通りです。

エフケー光学研究所「位相シフトレーザ干渉顕微鏡」、アンリツ「FBGセンサー、メタンガスセンサー」、ヒロセ電機「光アクティブコネクターと画像伝送」、サンインスツルメント「最先端光部品機器カタログ展示」、旭硝子「全フッ素化GI-POF」、イーラムダネット「TV-RFoverPOF光伝送システム」、東京工科大学「光ファイバ型睡眠時無呼吸センサ」、NICT「光空間通信装置と画像伝送デモンストレーション」、テレビジネス「バーチャルリアリティ（VR）と3次元ユーザインタフェース（3DUI）」、プレサイスゲージ「光ファイバーアレイ端面検査装置」、石原産業「ナノ／マイクロ直径テーパー型光ファイバと作製装置」、「生まれ変わった東京大学工学部3号館の見学会」、テレビジネス「一人暮らし高齢者と生活するロボット」、カイザーテクノロジー「ウェアラブル・コミュニケーションと人体通信」、「東京大学武田先端知ビルスーパークリーンルーム」見学会、 慶應義塾大学「4K/8K-UHD映像のGI-POF伝送」、アンリツ「半導体光増幅器、高速高周波部品」、プレサイスゲージ「高精度ミラーアライメント」、マックエイト「シリアル通信エミュレータ―」、テレビジネス「テレベッド、孫ロボット、ドクターロボット等」、三喜「多芯コネクタの損失/反射一括測定システム、多芯コネクタ端面検査判定器」,慶應義塾大学山中直明研究室「エネルギートレードプラットフォーム」、マックエイト「任意波形発生器（オーディオ帯域、振動帯域）」、サンインスツルメント「テクノプローブ（TPC）高周波プローブ製品」など。

1. 講師による講演については、講演資料を配布しますが、非公開を要する部分は配布資料に含めないことがあります。講演題名は、別紙をご参照ください。

**V** 本フォーラムへのご参加の要領

1. お申込方法

・継続の場合は、特別な手続きは必要ありません。

・新規参加申込の場合には、

参加申込書にて、下記宛お申込下さい（ＦＡＸ可）。

　イーラムダネット株式会社

　エイトラムダフォーラム事務局（菅田孝之）

〒252-0229　神奈川県相模原市中央区弥栄2-12-24

E-mail：8wdm@e-lambdanet.com

　　　 ・ホームページからもお申込みいただけます｡

　　　　 ＵＲＬ：http://www.e-lambdanet.com/8wdm/

２．お申込期限

平成30年3月1日締め切りとします。

年度途中からのご入会もできますので

　　　 ご希望の方はお気軽にご連絡ください。

３．フォーラム内容のお問い合わせ先

　　　　イーラムダネット株式会社

　　　菅田 孝之（すげた たかゆき）

TEL/FAX ：042-755-8785 Cell :090-3218-3030

E-mail：sugeta@e-lambdanet.com

４．会費および支払い方法等

1. 会費は、1申込み当たり108,000円（消費税込）です。

本会費には、ビジネス交流会（講演会及び技術交流懇親会）への参加、商品展示デモンストレーションへの参加、技術相談などすべて含まれています。

年度途中からのお申し込みについては、年4回の会合の中ですでに終了した講演資料等については、ご要望によりコピーを差し上げます。

1. 会費は、お申込み後に請求書を発行いたしますので、その翌月末日までに支払い下さい。

　以上

**参 加　申　込　書**

**イーラムダネット株式会社** 宛　　　　**Fax：０４２－７５５－８７８５**

「エイトラムダフォーラム２０１8」に下記の通り参加を申し込みます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 参加申込年月日 | | 平成 　　年 月 日 |
| ご所属名  （社名・団体名） | |  |
| 参 加 者 | 氏 名 |  |
| 部署・役職 |  |
| 連絡方法 | 住所：(〒　　　　　)  電話： 　ＦＡＸ：  E-mail： |
| 会費の請求先  （参加者と異なる場合、記入して下さい） | | 住所：(〒　　　　　)  所属・役職：  氏名：  電話： 　ＦＡＸ： |
| その他  （フォーラムへの  ご希望、など） | |  |

本情報は、個人情報保護法に則り、他の目的には利用しない守秘性を厳守して取り扱います。

（別紙）

エイトラムダフォーラム２０１７の活動状況

１．第１回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成29年4月21日(金）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1)エイトラムダフォーラム委員長挨拶

講演　電磁波による人体の観測

委員長：北里大学　吉國 裕三 氏

(2) OFC2017国際会議報告

講師：NTTデバイスイノベーションセンタ 吉松　俊英氏

（15分休憩）

(3) 4K/8Kに向けた光映像配信技術の現状と今後の展望

講師：NTTアクセスサービスシステム研究所 須川　智規 氏

(4) エネルギートレードプラットフォームとIoTマネタイズ

講師：慶應義塾大学　山中　直明 氏

展示デモンストレーション: 同　　山下氏、青木氏、谷口氏

(5)技術交流会・懇親会　同会場（ルヴェソンヴェール本郷1F）

２．第2回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成29年7月28日(金）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1) 電気光学結晶KTNを用いたOCT用波長掃引レーザ

講師：東京大学・フォトンサイエンス研究機構　長沼　和則 氏

(2) 最近のレーザセンシング技術と中国市場の動向紹介

講師：ETSC マイクロデバイス株式会社 岩村 英俊氏

（15分休憩）

(3) Siフォトニクス技術を用いたチップスケール光送受信器

”光I/Oコア”の開発実用化

　 講師：技術研究組合光電子融合基盤技術研究所　蔵田　和彦氏

(4) 広帯域・高密度オンボード光インターコネクトへ向けた

ポリマー光導波路の開発

　 講師：慶應義塾大学　石榑 崇明氏

(5) 技術交流会・懇親会　同会場（ルヴェソンヴェール本郷1F）

３．第3回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成29年10月19日(木）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1) ECOC2017国際会議報告

講師：NTTデバイスイノべーションセンタ　佐野　公一氏

(2) POF2017国際会議報告

講師：慶應義塾大学　井上 梓氏

展示内容：下記参照

（15分休憩）

(3) 研究開発における特注試作ビジネス

講師：NTTアドバンステクノロジ 奥　哲氏

(4)ポストムーア技術としてのシリコンフォトニクス

講師：産業技術総合研究所　山田　浩治氏

(5)技術交流会・懇親会:

【展示内容】

１．任意波形発生器（オーディオ帯域、振動帯域）

　　　　　　　　　　 (株)マックエイト　山上　裕　松本　講二

２．テクノプローブ（TPC）高周波プローブ製品

　　　　　　　　　　　サンインスツルメント（株）

４．第4回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成29年12月14日(木）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1) シリカグリンの特長及び使用例

講師：東洋製罐グループホールディングス株式会社　丸山　直文 氏

(2) IoT-MEMSに適した非接触エネルギー伝送手法の研究

講師：東京大学　三田　吉郎 氏

(展示・休憩　15分)

(3) トリリオン・センサとＭＥＭＳ　～日本の取り組むべき課題～

講師：ＳＫグローバルアドバイザーズ株式会社　神永　晋 氏

(4) OECC2017国際会議報告

講師：成蹊大学　長瀬 亮 氏

(5) 技術交流会・懇親会：ポスター発表・展示 同会場

【ポスター発表】東京大学三田吉郎研究室

1. 岡本 有貴(D1) : "Test Structures for End-Point Visualization of All-Plasma Dry Release of Deep-RIE MEMS Devices and Application to Release Process Modal Analysis "

2. 竹城 雄大(M2) : "Mask-programmable on-chip photovoltaic cell array"

3. 山田 健太郎 (M1):「粒子径の大きなゼオライトを用いたガスセンシングに

向けた衝撃試験」

4. 宇佐美 尚人:「高性能コールター計測のための局所電極付きナノポア構造の作製」

5. 肥後 昭男(VDEC特任講師): 「LSI一体集積のためのシリコン上PbS量子ドット

赤外フォトダイオードの試作」

エイトラムダフォーラム２０１６の活動状況

１．第１回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成28年4月22日(金）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1)エイトラムダフォーラム委員長挨拶

干渉計を用いた光計測技術の応用

委員長：北里大学　吉國 裕三 氏

(2) OFC2016国際会議報告

講師：NTT先端集積デバイス研究所 鈴木 賢哉氏

（15分休憩）

(3) 多様化するサービスに向けたアクセスシステム技術

講師：NTTアクセスサービスシステム研究所 藤本 幸洋 氏

(4) 光産業の（昔の）将来ビジョン

講師：（株）野村総合研究所　池澤 直樹 氏

(5)技術交流会・懇親会　同会場（ルヴェソンヴェール本郷1F）

２．第2回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成28年7月２9日(金）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1)光ファイバー無線を活用したミリ波レーダー・通信システムの研究開発

講師：国立研究開発法人電子航法研究所　米本 成人 氏

(2) 光増幅器用励起デバイスに関して　講演とアンリツ製品展示

講師：アンリツ(株) 長島　靖明　菅野　広根氏

（15分休憩）

(3) デジタルコヒーレント通信用シリコン光変調器

　 講師：（株）フジクラ　五井　一宏氏

(4)OECC/PS2016国際会議報告

　 講師：成蹊大学　小口 喜美夫氏

(5) 技術交流会・懇親会　同会場（ルヴェソンヴェール本郷1F）

３．第3回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成28年10月20日(木）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1) ECOC2016国際会議報告

講師：NTT先端集積デバイス研究所　福田 浩氏

(2) POF2016国際会議報告

講師：慶応義塾大学　井上 梓氏

展示内容：下記参照

（15分休憩）

(3) 光集積回路における偏光制御とストークス空間を活用した近距離多値光通信

講師：東京大学 種村 拓夫 氏、中野 義昭 氏

(4) 技術交流会・懇親会:ポスター発表、展示

【ポスター発表】東京大学中野・種村研究室からのポスター発表

１．「InPモノリシック集積ストークスベクトル受信回路」Ghosh, Samir（特任研究員）

２．「多モード干渉結合器を用いた空間モード多重分離回路」唐 睿 (Tang Rui) (博士1年）

３．「InP光フェーズドアレイ素子のイメージング応用」　　 小松 憲人（修士2年）

４．「InP偏波制御素子の作製誤差耐性拡大に向けた検討」　 小林 竜馬 (修士2年）

５．「1.3μm帯InP偏波制御素子の設計」 菅一輝（修士1年）

【展示内容】

１．高精度ミラーアライメント　　小石　結（プレサイスゲージ（株））

２．シリアル通信エミュレータ/SCE1-01　山上　裕　松本　講二（（株）マックエイト）

４．第4回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成28年12月15日(木）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1)ISLC2016半導体レーザ国際会議報告

講師：NTT先端集積デバイス研究所　進藤 隆彦 氏

(2) 赤外光で検出するロボットEYE（Kinect）の可能性

講師：有限会社テレビジネス　水澤 純一 氏

(展示・休憩　15分)

【展示内容】

－テレビジネス　ロボット（テレベッド、孫ロボット、ドクターロボット等）

－株式会社三喜　冨田　喜三郎

　・多芯コネクタの損失/反射一括測定システム

　 ・多芯コネクタ端面検査判定器

(3) レーザ光無線給電による真の無線化社会への期待

講師：東京工業大学　宮本 智之 氏

(4) 通信用光コネクタの技術動向

講師：千葉工業大学　長瀬 亮 氏

(5) 【技術交流会・懇親会：ポスター発表・展示】同会場

【ポスター発表内容】

東京工業大学宮本研究室からのポスター発表

１．「タルボ効果によるVCSELアレーの同期動作条件の理論解析」小森 雄貴 (M2)

２．「量子井戸混晶化を用いたVCSELのキャリア・光閉じ込め」　齋藤 季 (M2)

３．「レーザ光・自然放出光併用の高効率光源の可能性」　須田 義久 (M1)

４．「高効率・高出力密度VCSELアレーの条件検討」　三村 正樹 (M1)

【展示内容】 上記展示継続

エイトラムダフォーラム２０１５の活動状況

１．第１回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成27年4月24日(金）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1)エイトラムダフォーラム委員長挨拶

コヒーレントイメージング

委員長：北里大学　吉國 裕三 氏

(2) OFC国際会議報告

講師：NTT先端集積デバイス研究所 荒武 淳氏

（15分休憩）

(3) 光無線：古くて新しいもの

講師：日本大学 高野　忠氏

(4) コヒーレント光ファイバー通信－これまでとこれから－

講師：東京大学 菊池　和朗氏

(5)技術交流会・懇親会　同会場（ルヴェソンヴェール本郷1F）

２．第2回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成27年7月２4日(金）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1) OECC2015概要報告と

最近のセンサネットワークアプリケーション紹介

講師：成蹊大学 小口　喜美夫氏

(2) シリコンフォトニクスのこれまでとこれから

講師：東京大学 和田　一実氏

（15分休憩）

(3) 講演とナノテク東大拠点の見学会

　 講師：東京大学　三田　吉郎氏

講演「ナノテク東大拠点と集積化MEMSが開くデバイスの新展開」

　 見学「東京大学武田先端知ビルスーパークリーンルーム  
        東京大学ナノテクノロジー・プラットフォーム微細加工拠点」

(4) 技術交流会・懇親会　同会場（ルヴェソンヴェール本郷1F）

３．第3回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成27年10月15日(木）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1) ECOC2015国際会議報告

講師：NTT先端集積デバイス研究所　梅木　毅伺氏

(2) POF2015国際会議報告と4K/8K-UHD映像のGI-POF伝送

講師：慶応義塾大学　瀧塚　博志 氏

展示デモンストレーション

（15分休憩）

(3) 光産業市場動向2015

講師：イーラムダネット(株) 菅田　孝之氏

(4) ＷＤＭ通信技術のＯＣＴへの応用とＯＣＴ市場

講師：(株)アドバンスト・イメージング　大林 康二氏

(5) 技術交流会・懇親会　同会場（ルヴェソンヴェール本郷1F）

４．第4回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成27年12月10日(木）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

* + - 1. 高効率化合物太陽電池の開発動向

講師：東京大学 先端科学技術研究センター　岡田 至崇氏

(2) フォトニック結晶のテラヘルツ波領域への展開とその応用

講師：大阪大学　冨士田 誠之氏 (15分休憩)

(3) シリコン基板上化合物半導体デバイス集積

講師：NTT先端集積デバイス研究所 硴塚 孝明氏

(4) 半導体レーザ研究支援の財団法人(ツルギフォトニクス財団）の設立と運営

講師：一般財団法人　ツルギフォトニクス財団 東盛 裕一氏

(5) エイトラムダフォーラム2016のご案内

技術交流会・懇親会　同会場（ルヴェソンヴェール本郷1F）

エイトラムダフォーラム２０１４の活動状況

１．第１回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２6年４月２5日(金）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1) エイトラムダフォーラム委員長挨拶

委員長：北里大学　吉國 裕三 氏

(2) OFC/NFOEC国際会議報告

講師：NTTフォトニクス研究所　石川 光映 氏

(3) ナノ／マイクロ直径テーパー型光ファイバと作製装置

講師：（株）石原産業 石原 信之 氏、飯田 秀徳 氏

（15分休憩）展示デモ等

(4) 光アクセスシステムの研究開発および標準化の最新動向

講師：NTTアクセスサービスシステム研究所　木村 俊二 氏

(5) 光デバイス研究50年

講師：東大名誉教授、金沢工業大学客員教授　多田 邦雄 氏

(6) 技術交流会・懇親会　同会場（ルヴェソンヴェール本郷1F）

２．第2回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２6年7月２5日(金）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1) ナノ光ファイバー：どんな技術に道を開けるか

講師：電気通信大学・先端フォトニクスイノベーション研究センター　白田 耕蔵 氏

(2) データセンタの高速化を支える光ファイバ通信技術と市場動向

講師：タイコエレクトロニクスジャパン　安齋 宏之 氏

（15分休憩）

(3) 生まれ変わった東京大学工学部3号館の見学会－フォトニクス系研究室を中心に－

概要説明:東京大学工学系研究科教授 中野 義昭

見学会（移動時間含む）

(4) 技術交流会・懇親会　同会場（ルヴェソンヴェール本郷1F）

３．第3回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２6年10月16日(木）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1) ECOC2014国際会議報告 -

講師：NTT先端集積デバイス研究所　武田 浩司 氏

(2) 一人暮らし高齢者と生活するロボット開発と課題

講師：有限会社テレビジネス　水澤 純一 氏

展示デモンストレーション

（15分休憩）

(3) 100G光伝送システムの開発動向

講師：三菱電機株式会社 情報技術総合研究所　宇藤 健一 氏

(4) 100G関連光部品の市場動向とNEL製品紹介

講師：NTTエレクトロニクス株式会社　高知尾 昇 氏

(5) 技術交流会・懇親会　同会場（ルヴェソンヴェール本郷1F）

４．第4回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２6年12月11日(木）

講演、討論、技術交流会（懇親会） 会場：　ルヴェソンヴェール本郷

(1) 高度光通信のための光信号コヒーレント合成

講師：独立行政法人情報通信研究機構(NICT)　坂本 高秀 氏

(2) ウェアラブル・コミュニケーションと人体通信技術

講師：株式会社カイザーテクノロジー　加藤 康男 氏

展示デモンストレーション

(15分休憩)

(3) POF2014国際会議報告とPOF関連標準化トピックス

講師：POFプロモーション　高橋 聡 氏

(4) OECC2014概要と各国の光アクセス状況

講師：成蹊大学　小口 喜美夫 氏

(5) エイトラムダフォーラム2015のご案内

技術交流会・懇親会　同会場（ルヴェソンヴェール本郷1F）

エイトラムダフォーラム２０１3の活動状況

１．第１回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２５年４月２６日(金）

会場：　ルヴェソンヴェール本郷（フォレスト本郷1F）

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) 光と医療　　　　　　　　　　　　　　　委員長：北里大学　吉國 裕三 氏

(2) Si-Platform技術を用いたRGBレーザー光源開発と

そのピコプロジェクションシステムへの応用

講師：シチズンホールディングス（株）井出昌史、深谷新平、依田薫、野崎孝明 氏

(3) OFC/NFOEC2013国際会議報告　　　　　講師：NTTフォトニクス研究所 渡辺 俊夫 氏

(4) 光無線融合アクセスネットワークへの挑戦

講師：NTTアクセスサービスシステム研究所　吉本 直人 氏

２．第２回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２５年７月２６日(金）

会場：　ルヴェソンヴェール本郷（フォレスト本郷1F）

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) 電気光学結晶KTNを用いた光デバイスとその応用

講師：NTTアドバンステクノロジ株式会社　藤浦 和夫 氏

(2) 光産業市場動向2013

講師：イーラムダネット株式会社　菅田 孝之 氏

展示デモンストレーション 製品紹介　プレサイスゲージ株式会社　小石　結 氏

(3) 痛みの分る材料・構造の為の光ファイバ神経網技術

　　　　　　　　　　　　　　　 講師： 東京大学　　　保立　和夫 氏

(4) OECC2013国際会議報告

講師： 成蹊大学　　　小口　喜美夫 氏

３．第３回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２５年１０月１０日(木）

会場：　ルヴェソンヴェール本郷（フォレスト本郷1F）

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) 超小型原子時計　　　　　　　講師：横浜国立大学　足立 武彦　氏

(2) フォトニクスポリマー領域におけるR&Dと実用化に向けた課題

講師：慶應義塾大学・附属フォトニクス・リサーチ・インスティテュート　当麻 哲哉 氏

(3) ICPOF2013国際会議報告　　　 講師：積水化学工業株式会社　 谷口 輝行 氏

(4) ECOC2013国際会議報告 講師：NTTフォトニクス研究所 山崎 裕史 氏

４．第４回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２５年１２月５日(木）

会場：　ルヴェソンヴェール本郷（フォレスト本郷1F）

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) テラヘルツ波パルスエコー法による内部構造の可視化

絵画・文化財・建築物の観察を中心に

　　　　　　　　　　　　 講師：有限会社スペクトルデザイン　碇　智文 氏

(2) 煙に含まれるガスのテラヘルツ波によるセンシング

講師：NTTマイクロシステムインテグレーション研究所 清水 直文 氏

(3) 次世代10G光アクセス網に対応した光トランシーバの開発

講師：住友電気工業株式会社　川西 康之 氏

(4) 量子力学で変わる情報社会

講師：東京大学　樽茶 清悟 氏

(5) エイトラムダフォーラム2014のご案内

エイトラムダフォーラム２０１２の活動状況

１．第１回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２４年４月２７日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) 通信用光部品を用いた光計測・光情報処理　　　　　　委員長：北里大学　吉國 裕三 氏

(2) バーチャルリアリティ（VR）と3次元ユーザインタフェース（3DUI）の研究動向

講師：前委員長・青山学院大学　水澤 純一 氏

　展示デモンストレーション

(3) [OFC/NFOEC2012](http://www.ofcnfoec.org/)国際会議報告　　　　　講師：NTTフォトニクス研究所 美野 真司 氏

(4) 次世代光アクセスシステムの研究開発および標準化動向

　　OFC/NFOEC2012のアクセスシステム分野の報告

講師：NTTアクセスサービスシステム研究所　木村 俊二 氏

２．第２回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２４年７月２０日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) NTT-ATにおける光・ナノ系先端プロダクトビジネスへの取り組み

講師：NTTアドバンステクノロジ株式会社　丸野 透 氏

(2) デジコヒ時代に向けたアンリツのデバイス製品

講師：アンリツデバイス株式会社　小野 純 氏

　　展示デモンストレーション

(3) テレコム/データコム向け光 通信用半導体レーザ

　　　　　　　　　　　　　　　　 講師： 日本オプネクスト（株） 内田 憲治 氏

(4) 光ネットワークデバイスに向けたシリコンフォトニクス技術講師：

NECグリーンプラットフォーム研究所　中村 滋 氏

３．第３回フォーラム　　　　　　　　　　　 平成２４年１０月１１日(木） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) [ICPOF2012](http://pof2012.com/)国際会議報告　　　　　　　　講師：積水化学工業株式会社　谷口 輝行 氏

(2) 1.光産業技術市場動向2012

　　 2.TV-RFoverPOF光伝送システムの紹介

　　 講師：イーラムダネット株式会社　菅田 孝之 氏

展示、休憩

(3) [ECOC2012](http://www.ecoc2012.org/)国際会議報告　　　　　　　　 講師：NTTフォトニクス研究所　高橋 浩 氏

(4) [OECC2012](http://www.oecc-2012.org/)国際会議報告

　　　　　　　　　　　　講師：委員長･北里大学　吉國　裕三 氏 成蹊大学　小口　喜美夫氏

４．第４回フォーラム　　　　　　　　　　　　平成２４年１２月６日(木） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) 超高効率太陽電池と集光型太陽光発電

　　　　　　　　　　　　 講師：特別顧問・東大先端科学技術研究センター 中野 義昭 氏

(2) 空間多重伝送用光ファイバ 講師：株式会社フジクラ　藤巻 宗久 氏・松尾 昌一郎 氏

(3) テラヘルツ技術の進展と応用例 講師：独立行政法人情報通信研究機構　寳迫 巌 氏 (4) フォトニック結晶による集積ナノフォトニクス技術

講師：NTT物性科学基礎研究所　納富 雅也 氏

(5) エイトラムダフォーラム2013のご案内

エイトラムダフォーラム２０１１の活動状況

１．第１回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２３年４月２８日(木） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) 光通信技術がもたらす社会循環 　　　　 委員長：青山学院大学　　　　水澤 純一 氏

(2) 光コネクタの最新技術 　　　　　　　　 講師：ヒロセ電機株式会社　　城倉　潔 氏

　展示デモンストレーション

(3) OFC/NFOEC2011国際会議報告　　　　　講師：NTTフォトニクス研究所 渡辺 俊夫 氏

(4) 次世代光アクセスシステムの研究開発動向

講師：NTTアクセスサービスシステム研究所　木村　俊二 氏

２．第２回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２３年７月２２日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)新技術による新市場の創造に向けて - 先端フォトニクス株式会社における取り組み -

講師：先端フォトニクス株式会社　三川 孝 氏

(2) アンリツデバイス　光センシング用製品のご紹介

1.FBGセンサモニタ 　　　　　　　　講師：アンリツデバイス株式会社　大内 裕司 氏

　 2.メタンガスセンサ 講師：アンリツデバイス株式会社　関口 正三 氏

　　展示デモンストレーション

(3) 安心安全な社会を提供するミリ波イメージング技術

　　　　　　　　　　　講師：NTTマイクロシステムインテグレーション研究所 都甲 浩芳 氏

(4) 光産業技術市場動向2011 講師：イーラムダネット株式会社　菅田 孝之 氏

３．第３回フォーラム　　　　　　　　　　　 平成２３年１０月１４日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) OECC2011国際会議報告 　　　　　　　講師：成蹊大学　小口 喜美夫 氏

(2) POF2011国際会議報告 　　　　　　　講師：積水化学工業株式会社　川上 貴志 氏

(3) ECOC2011国際会議報告　　　　　　　 講師：NTTフォトニクス研究所　小野 浩孝 氏

(4) 光ファイバ型睡眠時無呼吸センサの開発と応用

　展示デモンストレーション　　　　　　　　　講師：東京工科大学　三田地 成幸 氏

４．第４回フォーラム　　　　　　　　　　　　平成２３年１２月９日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) 光パケット・光パス統合ネットワーク

～多様な通信サービスを提供する省エネルギーなネットワーク～

　　　　　　　　　　　　　　　講師：独立行政法人情報通信研究機構 古川 英昭 氏

(2) データセンタからクラウドへ　　　　　　　　　講師：株式会社工業通信 井上 憲人氏

(3) 太陽光発電の意義、太陽電池の技術動向と将来展望　講師：豊田工業大学 山口 真史 氏

(4) 太陽光発電システム、スマートグリッドの展望　講師：オーエス・ワールド 河口 修 氏

(5) エイトラムダフォーラム2012のご案内

エイトラムダフォーラム２０１０の活動状況

１．第１回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２２年４月１５日(木） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　光通信技術の動向　 委員長：青山学院大学　水澤　純一氏

(2)　光ファイバ通信技術を活用する新しい光空間通信方式

　　　　　　　　　　　　　　　　　講師：(独）情報通信研究機構　有本　好徳氏

　　　展示デモンストレーション

(3)　OFC/NFOEC2010国際会議報告 講師：NTTフォトニクス研究所　井上　靖之氏

(4)　 光技術の応用と最新の話題　 講師：慶應義塾大学　山中　直明 氏

２．第２回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２２年７月２３日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　 有機材料の光応用－光学接着剤を中心として-

　　　　　　　　　　　　　　　　　講師：NTTアドバンステクノロジ株式会社　都丸　暁氏

(2)　 ２．１ 光産業市場動向2010

　　　２．２ リアルタイムハイビジョン光伝送技術と実用化事例

　　　　　　　　　　　　　　　　　講師：イーラムダネット株式会社　菅田　孝之 氏

　　　展示

(3)　 アジア・パシフィックのFTTH導入動向

　 講師：株式会社日立製作所　　　　花谷　昌一氏

(4) OECC2010国際会議報告　　 講師：成蹊大学　　　　　　　　小口　喜美夫氏

３．第３回フォーラム　　　　　　　　　　　 平成２２年１０月１５日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　省電力に貢献する光電気実装技術の開発状況

　　　　　　　　　　　　 講師：NEC　システムIPコア研究所　柳町　成行氏

(2)　 位相シフトレーザ干渉顕微鏡と新たな展開

講師：（株）エフケー光学研究所　　遠藤　潤二氏

展示デモンストレーション

(3)　 ECOC2010国際会議報告　　　 講師：ＮＴＴフォトニクス研究所　　柴田　泰夫氏

(4)　 超高密度量子ドット形成技術と光通信波長帯レーザへの応用

　　　　　　　　　　　　　　　　 講師：（独）情報通信研究機構　　 赤羽　浩一氏

４．第４回フォーラム　　　　　　　　　　　平成２２年１２月１０日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　100ギガイーサ技術の動向

　　　　　　　　　　　　　講師：富山県立大学・イーラムダネット株式会社　安井　直彦氏

(2)　韓国IT CarrierとMarketの動向

　　　　　　　　　　　　　講師：DASAN Networks Inc.

　　　展示デモンストレーション

(3)　光通信用レーザ光源の光センシング応用

　　　　　　　　　　　　　 講師：NTTエレクトロニクス（株）岩村　英俊氏

(4)　シリコンフォトニクスの現状と動向　　　　　　講師：東京大学　　石川　靖彦氏

(5)　POF2010国際会議報告 　　　講師： JST ERATO-SORST小池PPP）高橋　聡氏

　　　　　　　　　　　　　　　　　 講師：イーラムダネット（株） 菅田　孝之氏

(6)　エイトラムダフォーラム2011ご案内 　　　　エイトラムダフォーラム事務局

エイトラムダフォーラム２００９の活動状況

１．第１回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２１年４月２３日(木） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　100年に一度の経済危機と光産業革命 　委員長：青山学院大学　水澤　純一氏

(2)　全フッ素化GI-POFの最新技術動向　　 講師：旭硝子株式会社　田中 爾文 氏

(3)　OFC/NFOEC2009国際会議報告　　　　講師：NTTフォトニクス研究所　鈴木 扇太 氏

(4)　次世代ＰＯＮシステムの研究開発最前線

講師：NTTアクセスサービスシステム研究所　吉本 直人 氏

２．第２回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２１年７月１７日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　 光インターコネクションの開発状況　　講師：日本電気株式会社　蔵田 和彦 氏

(2)　 Alphion社のSOA　　　 講師：オプティワ株式会社　岩越 尚樹 氏

(3)　 バースト対応光ファイバ増幅器を用いたPON中継器

講師：NTTアクセスサービスシステム研究所 今井 健之 氏

(4) レーザー・光増幅用高分子活性導波路の展望

講師：京都工芸繊維大学　尾江 邦重 氏

３．第３回フォーラム　　　　　　　　　　　 平成２１年１０月１６日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　 POF2009 国際会議報告

講師：（独）科学技術振興機構小池フォトニクスポリマープロジェクト　高橋　聡氏

(2)　 ECOC2009 国際会議報告

　講師：NTTフォトニクス研究所 高畑 清人氏

(3)　 OECC/ACOFT2009国際会議報告　　　 講師：成蹊大学　小口　喜美夫氏

(4)　 超高速フォトダイオード技術とその応用

　　　　　　　　　　　　　　　　　　講師：NTTエレクトロニクス株式会社 石橋 忠夫 氏

４．第４回フォーラム　　　　　　　　　平成２１年１２月１１日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　 キャリアイーサネット技術の動向

　　　　　　　　　　　　　講師：富山県立大学・イーラムダネット株式会社　安井　直彦氏

(2)　 中国における光部品ビジネスの現実

　　　　　講師：（株）環境エネルギー研究所 大河原 久司 氏

(3)　 光コネクタ技術の基礎と最近の動向　　　　　　　　講師：千葉工業大学 長瀬 亮 氏

(4)　 エイトラムダフォーラム2009案内　 　 エイトラムダフォーラム事務局

(5)　 InP集積光デバイス技術 講師：東京大学先端科学技術研究センター 種村 拓夫 氏

エイトラムダフォーラム２００８の活動状況

１．第１回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２０年４月１７日(木） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　光通信技術のマクロトレンド 　　　　　　　　　委員長：青山学院大学　水澤　純一氏

(2)　次世代FTTH技術の最新開発状況と標準化

講師：NTTアクセスサービスシステム研究所　坪川　信氏

(3)　OFC/NFOEC2008国際会議報告　　　　　　講師：NTTフォトニクス研究所　東盛　裕一氏

(4)　光パケットネットワーク要素技術とその応用［16：15～17：00］

講師：横河電機株式会社　池澤　克哉氏

２．第２回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成２０年７月１８日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　光電気実装の開発現況

－産総研・光電子SI連携研究体における活動を中心として

講師：(独)産業技術総合研究所　三川　孝氏

(2)　光部品の新しい実装技術　　　 　講師：プレサイスゲージ株式会社　小石　結氏

(3)　車載光LANの動向と自己形成光導波路を用いた波長多重デバイス

講師：豊田中央研究所　各務 学氏

(4) フォトニクス技術の医療応用－光で人体を見る－

講師：北里大学　吉国　裕三氏

３．第３回フォーラム　　　　　　　　　　　 平成２０年１０月１７日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　POF2008報告

講師：（独）科学技術振興機構小池フォトニクスポリマープロジェクト　高橋　聡氏

(2)　曲げに強い光ファイバ（ＴＯＵＧＨＢＥＮＤシリーズ）

講師：三菱電線工業株式会社　大泉　晴郎氏

(3)　ECOC2008報告　　　　　　　　講師： NTTフォトニクス研究所　狩野　文良氏

(4)　OECC/ACOFT2008報告　　　　　　　　　　　　講師：成蹊大学　小口　喜美夫氏

４．第４回フォーラム　　　　　　　　　　　 平成２０年１２月１２日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　光パケットルータの技術動向

講師：富山県立大学・イーラムダネット株式会社安井　直彦氏(2)　高速LiNbO3光変調器技術とその応用　　　　講師：日本ガイシ株式会社　三富　修氏(3)　近接場光によるナノ光伝送技術　　　　　　　　　　　　講師：東京大学　野村　航氏

(4)　オプトパリ展示会報告とフランスの光産業について

講師：米沢電線株式会社　林原　良行氏

(5)　光産業動向と光への期待　　　　　　講師：イーラムダネット株式会社　菅田　孝之氏

(6)　エイトラムダフォーラム2009案内

エイトラムダフォーラム２００７の活動状況

１．第１回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成１９年４月２６日(木） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　情報潮流と光通信技術　　　　　　　　　　　　委員長：青山学院大学　水澤　純一氏

(2)　WDMアクセスシステムに関する最新技術動向

講師：NTTアクセスサービスシステム研究所　吉本　直人氏

(3)　OFC/NFOEC2007国際会議報告 講師：ＮＴＴフォトニクス研究所 高橋　浩氏

(4)　「NTT-AT Global WAVE」コンセプトにもとづく知識創造型グローバル企業のための

「新しいコミュニケーションシステム事業」

講師：特別顧問・NTTアドバンステクノロジ株式会　有馬　修二氏

２．第２回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成１９年７月２０日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　位相シフトレーザ顕微鏡とその応用　　　　講師：エフケー光学研究所　遠藤　潤二氏

(2)　光配線板の最新動向　　　　　　　　　　　講師：三井化学　　　　　　塩田　剛史氏

(3)　ボードレベル光配線化のための光接続技術　　講師：東海大学　　　　　三上　 修氏

(4)　光市場動向 講師：代表幹事：イーラムダネット株式会社　菅田　孝之

３．第３回フォーラム　　　　　　　　　　　　平成１９年１０月１９日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　POF2007国際会議報告　　　　　　　　 講師：慶應義塾大学　　　　 上原　桂二氏

(2)　ECOC2007報告－光デバイスの動向―　　　講師：NTTフォトニクス研究所　八坂　洋氏　　　  
(3)　ECOC2007における光ネットワークに関する技術動向

講師：富山県立大学 安井　直彦氏

(4)　 OECC/IOOC2007報告　　　　　　　　 講師：成蹊大学　 小口　喜美夫氏

４．第４回フォーラム　　　　　　　　　　　 平成１９年１２月１４日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

　　(1)　磁気光学式空間光変調器の開発　　 　講師：FDK株式会社　　　　　　河合　博貴氏

(2)　光学系位置決め技術の基礎知識　　　 講師：職業能力開発総合大学校 　河合　滋氏  
(3) アクセス技術の動向　　　　　　　　 講師：株式会社イーエクスプレス 井上　憲人氏

(4)　超低損失ポリマー光導波路　　　　　 講師：旭硝子株式会社　　　　　武信　省太郎氏

(5) エイトラムダフォーラム２００８案内

エイトラムダフォーラム２００６の活動状況

１．第１回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成１８年４月２８日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　高速光ネットワークをとりまく環境 　委員長：青山学院大学　水澤　純一氏

(2)　光アクセスシステム関連技術の現状と動向

講師：NTTアクセスサービスシステム研究所　今井　崇雅氏

(3)　OFC/NFOEC2006国際会議報告 講師：ＮＴＴフォトニクス研究所　吉国　裕三氏

(4)　超高速・超低コスト光部品調芯実装技術

講師：プレサイスゲージ株式会社　小石　結氏

２．第２回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成１８年７月２１日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　機器内光インターコネクション技術

講師：独立行政法人 産業技術総合研究所　増田　宏氏

(2)　ＵＶ硬化エポキシ樹脂を用いた光導波路と接続規格　　　　講師： NTT-AT　疋田　真氏

(3)　次世代FTTH構築用有機部材開発　　　　　　　　　　　講師：東北大学　戒能　俊邦氏

(4)　光市場動向 　　代表幹事：イーラムダネット株式会社　菅田　孝之

３．第３回フォーラム　　　　　　　　　　　　平成１８年１０月２０日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1)　POF2006国際会議報告　　　　　　　　　　　　　講師：慶應義塾大学　上原　桂二氏

(2)　光電界センサーの製品紹介　　　　　　　　　　　講師：精工技研　　　大沢　隆二氏  
(3)　ECOC2006国際会議報告　　　　　　　　　　講師：NTTフォトニクス研究所八坂　洋氏(4)　OECC2006国際会議報告　　　　　　　　　　　　　　講師：成蹊大学　小口　喜美夫氏

４．第４回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成１８年１２月８日(金） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

　　(1)　アダプティブ液晶光学素子技術の紹介とその計測・光通信分野への応用　  
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　講師：シチズン時計　井出　昌史氏

(2)　POF標準化の動向　　　　　　　　　　　　　　　　 講師：旭硝子　 渡邊　勇司氏  
(3)　CWDMを活かす光IPプラットフォーム　　　　　　 講師：大阪府立大学 勝山　豊氏

(4)　光ラベルバーストスイッチングノードプロトタイプとそのキーデバイス開発  
講師：東京大学／ NEDOフォトニックネットワーク技術開発事業プロジェクトリーダ

中野　義昭氏  
(5)　エイトラムダフォーラム２００７案内

エイトラムダフォーラム２００５の活動状況

１．第１回フォーラム　　　　　　　　　　　　 平成１７年４月２５日(月） 銀座ラフィナート

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

　　(1) 本格ブロードバンド時代の光ネットビジネス展望

　 　 　　　 委員長: 青山学院大学 水澤 純一 氏

　　(2) ＦＴＴＨの動向：快適なブロードバンドの提供のために

　 　 　　　 講師：日立コミュニケーションテクノロジー玉木 規夫 氏

　　(3) 光コム研究所のご紹介 　講師： 光コム研究所 　 朝枝 剛 氏、興梠 元伸 氏

　　(4) ＯＦＣ／ＮＦＯＥＣ２００５報告 　　講師：ＮＴＴ 吉國 裕三 氏

　　(5) イーラムダネットのご紹介 　　 イーラムダネット　　菅田 孝之

２．第２回フォーラム 　平成１７年７月２２日(金） 銀座ラフィナート 講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) 光インターコネクション技術開発動向

　 　 講師： 産総研 光・電子SI連携研究体 斎藤 和人 氏

(2) フォトニクスネットが提供するメトロエリアネットワークＷＤＭ

　 　 講師： フォトニクスネット 市川 修司 氏、内田 晴樹 氏

(3) オムロンの光通信デバイスのコンセプトとＷＤＭデバイス

　 　 講師：オムロン 福田 一喜 氏、大西 正泰 氏

(4) 光導波路ビジネスの最新報告 講師： 日本発条 臼井 正佳 氏

3. 第３回フォーラム 平成１７年１０月１４日(金） 銀座ラフィナート

講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) ＰＯＦ２００５の報告 講師：慶応大学　 　　　上原 桂二 氏

(2) ＥＣＯＣ２００５の報告 　　　　　　　　　 講師：NTT　　　　　　 大橋 弘美 氏  
 (3) 沖電気の光通信用コンポーネントへの取り組み 講師：沖電気　 　　　 齊藤 芳人 氏  
　　(4) ＯＥＣＣ２００５の報告 講師：成蹊大学　　　 小口 喜美夫 氏

4. 第４回フォーラム 平成17年12月　9日（金）銀座ラフィナート

講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) 日立ハイブリッドネットワークの技術 講師：日立ハイブリッドテクノロジ　工藤善宏 氏

(2) アンリツの光デバイス、計測器 講師：アンリツ　　　 小野　純 氏  
 (3) 高精度温度制御とLD製品の評価技術：　　　　　講師：システム技研 　　 安藤英敏 氏  
　　(4) CWDMに基づくユーザ制御光IP光ネットワーク 講師：大阪府立大学　 勝山　豊 氏

エイトラムダフォーラム２００４の活動状況

１．第１回フォーラム 平成16年4月26日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

　　(1) 光通信技術の進展と展開　　 委員長 青山学院大学　 水澤純一氏

(2) FTTHの動向：ｱｸｾｽ系におけるEthernet技術　　 講師：NTT 藤本幸洋氏

　　(3) CWDM用LD & APDの動向 講師：東京電音　 河口　修氏

　　(4) OFC2004国際会議報告 講師：NTT　 東盛 裕一氏

　　(5) OFC2004展示等の動向 講師：湖北工業　 大河原久司氏

２．第２回フォーラム　　　　　　　　　　　　　　　　平成16年７月９日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

　　(1) ASETにおける光･電子実装の成果と今後の展望 講師：凸版印刷 熊井晃一氏

　 (2) 光ｺﾈｸﾀの技術動向 講師：NTT　 長瀬　亮氏

　 (3) 光ﾗﾍﾞﾙｽｲｯﾁﾙｰﾀの技術と展望　　　　 講師：富山県立大学　 安井直彦氏

(4) 光ﾍﾞﾝﾁｬｰ企業のあり方と㈱ｵﾌﾟﾄﾊﾌﾞ 講師：ｵﾌﾟﾄﾊﾌﾞ 高野　紘氏

(5) 光市場動向 講師：NTT-AT 菅田孝之氏

３．第３回フォーラム 平成16年11月５日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

(1) POF2004報告とｷﾞｶﾞﾊｳｽﾀｳﾝの現状 講師：ERATO　 上原桂二氏

(2) 光ｽｲｯﾁﾝｸﾞｼｽﾃﾑPSSｼﾘｰｽﾞの開発と今後の展開 講師：東京通信機工業 加賀　勝氏

(3) ECOC2004の報告とSLD開発の現状 講師：NTT　 須郷　満氏

(4) DenseLight社の光ﾃﾞﾊﾞｲｽ製品およびSLD最新技術

講師：DenseLight Semiconductor大村悦司氏

(5) つくばフォーラムの動向 等 講師：工業通信 井上憲人氏

展示デモンストレーション

４．第４回フォーラム 平成16年12月10日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

(1) 全ﾌｯ素化ﾎﾟﾘｲﾐﾄﾞ及び光学用ﾎﾟﾘｲﾐﾄﾞ基板を用いた光導波路部品

講師：NTT　 松浦　徹氏

(2) 通信用樹脂光学素子の技術紹介 講師：ｴﾝﾌﾟﾗｽ 野口　努氏

(3) CWDM用光ﾌｧｲﾊﾞｱﾝﾌﾟをはじめとする広帯域光ﾌｧｲﾊﾞ増幅器

講師：ﾌｧｲﾊﾞｰﾗﾎﾞ　 堀田昌克氏

(4) 光通信部品用接着剤および樹脂の技術紹介 講師：NTT-AT 村田則夫氏

(5) 『エイトラムダフォーラム２００５』のご案内

５．その他

　・会員への波長多重光部品類のｻﾝﾌﾟﾙ提供の実施

1. ｴｲﾄﾗﾑﾀﾞ波長多重光部品を用いた試作の実施

エイトラムダフォーラム２００３の活動状況

１．第１回フォーラム 平成15年４月24日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

　　(1) 光通信のﾏｸﾛﾄﾚﾝﾄﾞ　　 委員長 青山学院大学　 水澤純一氏

　　(2) 最近のWDMｱｸｾｽ･ﾒﾄﾛﾈｯﾄﾜｰｸ技術　　　　　 講師：NTT 杉江利彦氏

(3)λ/4(4分のλ)ｼﾌﾄ型DFB-LDのCWDMへの展開 講師：三菱電機 　　　　吉田一臣氏

　　(4) ｻｲﾄｯﾌﾟ光導波路 講師：旭硝子　 薮本浩利氏

　　(5) OFC2003の概要と今年の印象　　　 講師：湖北工業　 大河原久司氏

展示デモンストレーション３件

２．第２回フォーラム　　　　　　　　　　　　　　　　平成15年７月10日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

　　(1) ASETにおける光波長多重技術の開発 講師：ASET 木下雅夫氏

　 (2) 半導体光集積技術と動向

　　　 －波長可変レーザへの応用－　　　　　　　 講師：NTT　 東盛裕一氏

　 (3) WAPS（＊）方式による光ﾗﾍﾞﾙｽｲｯﾁﾙｰﾀ　　　　 講師：富山県立大学　 安井直彦氏

（＊）Wavelength Assignment Photonic Switching

(4) 大企業ｽﾋﾟﾝｵﾌ・ﾍﾞﾝﾁｬｰの起業の実際 講師：日本ﾍﾞﾝﾁｬｰｷｬﾋﾟﾀﾙ 金子眞史氏

３．第３回フォーラム 平成15年10月10日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

(1) WDM＆ﾀﾞｰｸﾌｧｲﾊﾞによるﾒﾄﾛ光ﾈｯﾄﾜｰｸの構築 講師：NTT-ME　 礒部安志氏

(2) ECOC-IOOC 2003報告 講師：NTT 吉國裕三氏

(3) 12th International POF Conference 2003 講師：ERATO　 上原桂ニ氏

(4) 液晶の光通信用ﾃﾞﾊﾞｲｽへの応用 講師：シチズン時計　 井出昌史氏

４．第４回フォーラム 平成15年12月12日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

(1) 波長ﾙｰﾃｨﾝｸﾞﾌｫﾄﾆｯｸﾈｯﾄﾜｰｸ技術の開発状況について

講師：NTT　 松岡茂登氏

(2) 2次PMDの測定について

　　　 －光ﾈｯﾄﾜｰｸｱﾅﾗｲｻﾞQ7761の紹介－ 講師：アドバンテスト 木村栄司氏

(3) ｵﾘﾝﾊﾟｽMEMSﾌｧｳﾝﾄﾞﾘﾋﾞｼﾞﾈｽの展開と光MEMSの開発事例

講師：オリンパス　 片白雅浩氏

(4) 日米にみる光アクセス網の最新動向 講師：湖北工業　 大河原久司氏

(5) 『エイトラムダフォーラム２００４』のご案内

５．その他

　・会員への波長多重光部品類のｻﾝﾌﾟﾙ提供の実施

1. ｴｲﾄﾗﾑﾀﾞ波長多重光部品を用いた試作の実施

エイトラムダフォーラム２００２の活動状況

１．第１回フォーラム 平成１４年４月１８日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

　　(1) 光通信技術とｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾋﾞｼﾞﾈｽ　　 委員長　青山学院大学　 水澤純一氏

　　(2) OFC2002報告とWDMの最新動向　　　　　　　 講師：ＮＴＴ 　　　　　 吉國裕三氏

(3) CWDM用光半導体ﾃﾞﾊﾞｲｽの市場動向　　　　　　講師：三菱電機　 相賀正夫氏　　　　　と三菱電機の展開 講師：三菱電機　 武本　彰氏

　　(4) 低損失型ＡＷＧの開発とＮＨＫの製品紹介 講師：日本発条　 夏目　豊氏

　　(5) ｱｸｾｽｼｽﾃﾑ用高分子CWDM部品　　　 講師：ＮＴＴ－ＡＴ　 川上直美氏

２．第２回フォーラム　　　　　　　　　　　　　　　　平成１４年７月３日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

　　(1) ｱｸｾｽﾈｯﾄﾜｰｸとﾎｰﾑﾈｯﾄﾜｰｸの動向 講師：ＮＴＴ 玉木規夫氏

　 (2) GI-POF利用ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝの実証実験 講師：慶應義塾大学 小池康博氏

　　　 　　　　　　　 講師：ＥＲＡＴＯ　 大津信弘氏

　 (3) 透過型位相シフトレーザ干渉顕微鏡　　　　 講師：ｴﾌｹｰ光学研究所　 遠藤潤ニ氏

(4) CWDM合分波器の現状とASETにおけるCWDMの取り組み方

～特に超小型合分波器"SMOP"を中心に～ 講師：ＡＳＥＴ　 岡部　豊氏

　　(5) 波長分散等の評価測定について　　　 講師：アドバンテスト　 今村元規氏

(6) 光ビジネス市場動向　　　 講師：ＮＴＴ－ＡＴ 菅田孝之氏

* 展示デモンストレーション３件

３．第３回フォーラム 平成１４年１０月７日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

(1) GMPLS(Generalized Multi Protocol Label Switching)技術

講師：富山県立大学　 安井直彦氏

(2) ECOC2002国際会議報告 講師：ＮＴＴ 阪本　匡氏

(3) POF2002国際会議報告 講師：ＥＲＡＴＯ　 上原桂ニ氏

(4) ﾒﾄﾛﾈｯﾄﾜｰｸ向け光受動部品について 講師：ＦＤＫ　 大田猶子氏

４．第４回フォーラム 平成１４年１２月１６日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

(1) ﾒﾄﾛ用CWDM「FXｼﾘｰｽﾞ」の紹介 講師：三菱ガス化学　 中島　徹氏

(2) フッ素樹脂GI-POF「ﾙｷﾅ」の構内LANへの展開について

講師：旭硝子 渡邊　勇仁氏

(3) 微小ペルチェ素子 講師：シチズン時計　 渡辺　滋氏

(4) 光部品ビジネスの現状と今後の展開 講師：工業通信　 大河原久司氏

(5) 『エイトラムダフォーラム２００３』のご案内

５．その他

1. 会員への波長多重光部品類のｻﾝﾌﾟﾙ提供の実施
2. ｴｲﾄﾗﾑﾀﾞ波長多重光部品を用いた試作の実施

エイトラムダフォーラム２００１の活動状況

１．第１回フォーラム 平成１３年４月１１日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

　　(1) ｴｲﾄﾗﾑﾀﾞﾌｫｰﾗﾑの活動と今後の展望　　 委員長　青山学院大学　 水澤純一氏

　　(2) ONUの低電力化・小型化技術　　　　　　　 講師：ＮＴＴ 　　　　　 松村常夫氏

　　(3) ﾎﾟﾘｲﾐﾄﾞ波長合分波器　　　　　　　　　　　 講師：ＮＴＴ－ＡＴ　 景井絵美子氏

　　(4) IEEE802.3 Plenary Meeting 及びOFC2001報告 講師：旭硝子　 渡邊勇仁氏

　　(5) OFC2001とWDMの動向　 　　　　　 講師：三菱ガス化学　 徳丸照高氏

２．第２回フォーラム　　　　　　　　　　　　　　　　平成１３年７月１１日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

　　(1) ｵﾌﾟﾄｴﾚｸﾄﾛﾆｸｽ実装技術

　　　 －電子SIﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ経過報告－　　　　　 　 講師：ＡＳＥＴ　　　　　辛島靖治氏

　 (2) ﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝｴﾘｱﾈｯﾄﾜｰｸ用CWDM

　　　 －ﾗｲﾄｴｯｼﾞｼﾘｰｽﾞの紹介－　　　　　　　 講師：ﾌｫﾄﾆｸｽﾈｯﾄ 　　　　太田猛史氏

　 (3) ﾍﾞﾝﾁｬｰ企業の起業から株式公開まで　　　　 講師：日本ﾍﾞﾝﾁｬｰｷｬﾋﾟﾀﾙ　金子眞史氏

　　(4) ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｱｸｾｽﾈｯﾄﾜｰｸ技術の最新動向 講師：富山県立大学　 安井直彦氏

３．第３回フォーラム 平成１３年１０月１０日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

(1) NTT東日本のﾌﾞﾛｰﾄﾞﾊﾞﾝﾄﾞ通信ｻｰﾋﾞｽの展開　 講師：ＮＴＴ東日本　 坪川　信氏

(2) 通信・ﾃﾞｰﾀｺﾑ分野における光ｲﾝﾀｺﾈｸｼｮﾝ技術の動向

　　　 －VSR、低ｺｽﾄﾓｼﾞｭｰﾙ－　　　　　　　　　 講師：ＮＴＴ 久々津直哉氏

(3) 日本板硝子の光技術と製品紹介 講師：日本板硝子　 小林　勝氏

(4) 三菱電機の半導体LD製品紹介と市場動向 講師：三菱電機　 河口　修氏

４．第４回フォーラム 平成１３年１２月１２日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

(1) POFの最新動向とPOF国際会議のﾄﾋﾟｯｸｽ　　 講師：慶應義塾大学　 小池康博氏

(2) ECOC2001報告

　　　 －IPﾌｫﾄﾆｯｸﾈｯﾄﾜｰｸの開発動向－　　　 講師：富山県立大学 安井直彦氏

(3) 製品紹介:多ﾁｬﾝﾈﾙDWDM部品の超高速測定ｼｽﾃﾑ 講師：光伸光学工業　　　荻野吉平氏

(4) ｱｸｾｽ･ﾒﾄﾛﾈｯﾄﾜｰｸへのWDM技術の活用 講師：ＮＴＴ 杉江利彦氏

(5) MGCの CWDM製品紹介　　　　　　　　　 講師：三菱ガス化学　 中島　徹氏

(6) 2002年度ｴｲﾄﾗﾑﾀﾞﾌｫｰﾗﾑ開催案内について

エイトラムダフォーラム２０００の活動状況

１．第１回フォーラム　 平成１２年３月１６日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

　　　(1) ｴｲﾄﾗﾑﾀﾞﾌｫｰﾗﾑについて　　　 委員長 水澤純一氏

(2) 光通信技術の動向とﾋﾞｼﾞﾈｽ環境 講師：ＮＴＴ－ＡＴ 水澤純一氏

(3) WDM光ﾃﾞﾊﾞｲｽ開発の現状と展望 講師：ＮＴＴ　　　　 吉國裕三氏

(4) OFC2000報告 講師：三菱電機 安井直彦氏

(5) 微細加工技術を用いたＭＥＭＳ光ｽｲｯﾁ 講師：日本航空電子工業 森　恵一氏

２．第２回フォーラム 平成１２年５月２５日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　 講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) ｱｸｾｽ系ｼｽﾃﾑ用広通過帯域WDM（WWDM）技術 講師：ＮＴＴ　 杉江利彦氏

(2) 電子SIﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄの光・電気実装技術の開発 講師：ＡＳＥＴ 茨木　修氏

　　　(3) PLC無調芯光送受信ﾓｼﾞｭｰﾙの原理評価 講師：日本発条　 増田享哉氏

　　 (4) 光部品の市場動向 講師：ＮＴＴ－ＡＴ　　　菅田孝之

３．第３回フォーラム 平成12年９月27日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

　　 (1) 半導体発光・受光素子の現状と動向

　　 －主に面発光LDについてー 講師：ＮＴＴ 香川俊明氏

　　 (2) 国際会議、展示会報告

ｲﾝﾀｰｵﾌﾟﾄ2000 ＆ OECC 2000 講師：ＮＴＴ－ＡＴ 菅田孝之

POF 2000 国際会議報告 講師：青山学院大学 水澤純一氏

POF 2000 北米におけるHOME NETWORK 動向調査

講師：ＮＴＴ－ＡＴ 中村孔三郎

10Gbps Ethernet 規格会議 講師：旭硝子 渡邊勇仁氏

ECOC 2000 会議、展示会報告 講師：ＮＴＴ－ＡＴ 疋田　真氏

　　 (3) WDM用ｶﾞﾗｽ導波路ｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄ部品について 講師：日立電線 高杉　哲氏

　　 (4) 光技術とその関連商品について

　　 －光増幅器・光ﾌｧｲﾊﾞｸﾞﾚｰﾃｨﾝｸﾞ－ 講師：三菱電線工業 今村一雄氏

４．第４回フォーラム 平成１２年１２月１３日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

　　 (1) 欧州の光通信研究開発動向

　　 －ECOC 2000に参加して－ 講師：三菱電機 安井直彦氏

　　 (2) WWDMの光通信ﾋﾞｼﾞﾈｽと米国の光通信動向

　　 －ｲﾝﾀｰﾛｯﾌﾟに参加して－　　　 講師：ﾌｫﾄﾆｸｽﾈｯﾄ 太田猛史氏

　　 (3) 雑誌記者が見た最近の光通信関連展示会雑感 講師：工業通信 大河原久司氏

　　 (4) 多心光ｺﾈｸﾀｰの開発 講師：古河電気工業 長谷見明男氏

　　 (5) PMMA系POFの開発とその応用 講師：三菱レイヨン　 戸田正利氏

５．その他

　　会員への波長多重光部品類のｻﾝﾌﾟﾙ提供の実施。

ｴｲﾄﾗﾑﾀﾞ波長多重光部品を用いた試作の実施。

エイトラムダフォーラム’９９の活動状況

１．第１回フォーラム　 平成１１年３月１０日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

　　　(1) ｴｲﾄﾗﾑﾀﾞﾌｫｰﾗﾑについて　　　 委員長 水澤純一氏

(2) 光通信技術の動向 講師：ＮＴＴ　　 水澤純一氏

(3) OFC'99国際会議報告 講師：ＮＴＴ－ＡＴ 上原桂二

　　 (4) LucinaＴＭ（フッ素化POF）の現状と展望　 講師：旭硝子株式会社 渡辺勇仁氏

(5) ｴｲﾄﾗﾑﾀﾞﾌｫｰﾗﾑ光部品類の紹介 ＮＴＴ－ＡＴ

２．第２回フォーラム 平成１１年５月１９日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　 講演、討論、技術交流会（懇親会）

　　　(1) 光･電気複合配線板の技術動向 講師：ＮＴＴ 高原秀行氏

(2) CeBIT'99報告（全体と展示状況報告） 講師：ＮＴＴ－ＡＴ 上原桂二・中村孔三郎

　　　(3) 半導体ﾚｰｻﾞﾀﾞｲｵｰﾄﾞの技術動向 講師：三菱電機　 大村悦司氏

　　 (4) 伝熱材料としてのﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｸﾞﾗﾌｧｲﾄｼｰﾄ 講師：松下技研　　　 大木芳正氏

３．第３回フォーラム 平成１１年９月１６日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

(1) FTTHによるCATV映像伝送ｻｰﾋﾞｽの展開 講師：ＮＴＴ 北村　守氏

　　 (2) POF国際会議報告（全体と展示状況報告） 講師：ＮＴＴ－ＡＴ 水澤純一氏・中村孔三郎

　　 (3) ﾎﾟﾘｲﾐﾄﾞ光導波路ﾃﾞﾊﾞｲｽの開発と応用 講師：ＮＴＴ－ＡＴ 小林潤也氏

　　　(4) 電子冷却素子（ｻｰﾓﾓｼﾞｭｰﾙ）の現状と将来　 講師：システム技研 安藤英敏氏

４．第４回フォーラム 平成１１年１１月２５日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

　　　(1) 新世代WDM装置とｼｽﾃﾑ構成例 講師：三菱ガス化学 中嶋　徹氏

(2) ﾎﾟﾘｲﾐﾄﾞ薄膜光ﾃﾞﾊﾞｲｽ 講師：ＮＴＴ－ＡＴ 片田久美子氏

　　 (3) ECOC’99およびTELECOM’99報告 講師：ＮＴＴ－ＡＴ 岩沢　晃氏

　　　　　　　　　　　　　　　　 工業通信　 井上憲人氏

　　　(4) POFの動向 講師：慶應義塾大学 小池康博氏

(5) ﾍﾞｰﾀ鉄ｼﾘｻｲﾄﾞ環境半導体 講師：電子総合研究所　 牧田雄之助氏

５．その他

　　会員への波長多重光部品類のｻﾝﾌﾟﾙ提供の実施。

ｴｲﾄﾗﾑﾀﾞ波長多重光部品を用いた試作の実施。

エイトラムダフォーラム’９８の活動状況

１．第１回研究会 平成１０年３月９日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、ﾃﾞﾓ実験、技術交流会（懇親会）

　　　(1) 波長多重光ﾌｧｲﾊﾞ通信技術とｴｲﾄﾗﾑﾀﾞﾌｫｰﾗﾑ 講師：ＮＴＴ　　　 水澤純一氏

　　　(2) 光通信技術の国際動向：OFC’98参加報告 講師：ＮＴＴ　　　 上原桂二氏

　　　(3) 光波長多重によるSCM映像収集ｼｽﾃﾑ 講師：日本無線　　 村上文夫氏

　　　(4) ｴｲﾄﾗﾑﾀﾞﾌｫｰﾗﾑ光部品類の紹介

２．第２回研究会 平成１０年５月２８日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、ﾃﾞﾓ実験、技術交流会（懇親会）

　　　(1) FTTHの動向 講師：ＮＴＴ　　　 玉木規夫氏

　　　(2) 光ｽｲｯﾁの開発動向 講師：三菱電機　 安井直彦氏

　　　(3) ﾎﾟﾘｲﾐﾄﾞ光導波路分波合波ﾃﾞﾊﾞｲｽ 講師：ＮＴＴ－ＡＴ 松浦　徹氏

　　　(4) 光通信用ｼﾘｺﾝV溝基板 講師：日本航空電子工業　加来良三氏

　　○波長多重画像通信ｼｽﾃﾑ実験ﾃﾞﾓ

　　○光LANﾕﾆｯﾄﾃﾞﾓ

３．第３回研究会 平成１０年９月３日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

　　　(1) CDMA無線技術と光ﾌｧｲﾊﾞ通信 講師：ＮＴＴ　　 水澤純一氏

上原桂二氏

　　　(2) ﾌｧｲﾊﾞ無線技術の動向 講師：ＮＴＴ　　 大本隆太郎氏

　　　(3) ﾏﾙﾁﾓｰﾄﾞ光導波路分波合波部品 講師：三菱ガス化学　 中島　徹氏

　　　(4) ﾎﾟﾘｲﾐﾄﾞ基板上の誘電体多層膜ﾌｨﾙﾀｰ製品 講師：光伸光学工業 荻野吉平氏

　　○ﾎﾟﾘﾏｰ光導波路展示とその多波長画像通信ﾃﾞﾓ実験

４．第４回研究会 平成１０年１１月２６日　 銀座ﾗﾌｨﾅｰﾄ

　　講演、討論、ﾃﾞﾓ実験、技術交流会（懇親会）

　　　(1) POF’98国際会議報告 講師：ＮＴＴ　　　　 上原桂二氏

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ＮＴＴ－ＡＴ 中村孔三郎

　　　(2) ﾎﾟﾘﾏｰ光導波路とその応用 講師：ＮＴＴ　　　 都丸　暁氏

　　　(3) 波長多重ﾌﾟﾗｽﾃｨｯｸﾌｧｲﾊﾞLAN 講師：東北アルプス 染野義博氏

　　　(4) 光部品の調芯組立て装置の開発 講師：東芝機械　　　 山本豪夫氏

　　○波長多重光部品類展示

５．その他　　会員への波長多重光部品類のｻﾝﾌﾟﾙ提供の実施

エイトラムダフォーラム’９７の活動状況

１．第１回研究会 平成９年３月６日　 NTT-AT本社

　　　講演、討論、技術交流会（懇親会）

　　　(1) 光ﾌｧｲﾊﾞ通信技術の動向とｴｲﾄﾗﾑﾀﾞﾌｫｰﾗﾑ　　 講師：ＮＴＴ　　　　　 水澤純一氏

　　　(2) ｴｲﾄﾗﾑﾀﾞﾌｫｰﾗﾑが提唱する8波長LD規格と技術

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 講師：三菱電機　 安井直彦氏

飛田康夫氏

２．第２回研究会 平成９年５月１５日　 京橋会館

　　講演、討論、ﾃﾞﾓ実験、技術交流会（懇親会）

　　　(1) 簡便な8波長ｼﾝｸﾞﾙﾓｰﾄﾞ光多重伝送技術　　 講師：ＮＴＴ　　　　　 水澤純一氏

　　　(2) ﾏﾙﾁﾓｰﾄﾞ光多重伝送技術 講師：三菱ガス化学　 中島　徹氏

　　　(3) 光LANｼｽﾃﾑ・GALAXYｼｽﾃﾑ紹介 講師：住友３Ｍ　　　 村上裕康氏

　　　(4) 通信用光学非球面ﾚﾝﾂﾞについて 講師：東北アルプス　 染野義博氏

　　○波長多重画像通信ｼｽﾃﾑ実験ﾃﾞﾓ

　　○光LANﾕﾆｯﾄﾃﾞﾓ

３．第３回研究会 平成９年９月１１日　 京橋会館

　　講演、討論、展示、技術交流会（懇親会）

　　　(1) 光通信ｼｽﾃﾑ技術の動向 講師：ＮＴＴ　　　 水澤純一氏

　　　(2) ８波長に対応した誘電多層膜ﾌｨﾙﾀの技術 講師：フジクラ　　　 久留宮洋一氏

　　　(3) 液晶光部品について 講師：矢崎総業　 長谷川靖高氏

　　　(4) ﾎﾟﾘﾏｰ光導波路とその通信応用 講師：ＮＴＴ　　　　　 都丸　暁氏

* 液晶光部品、ﾎﾟﾘﾏｰ光導波路展示

４．第４回研究会 平成９年１１月２７日　 京橋会館

　　講演、討論、デモ実験、技術交流会（懇親会）

　　　(1) ﾊﾟｰﾌﾙｵﾛﾎﾟﾘﾏｰGI-POF 講師：旭硝子　　　　 吉原紀幸氏

　　　(2) POFﾃﾞﾓｼｽﾃﾑとその実験結果について 講師：ＮＴＴ　　　　　 水澤純一氏

上原桂二氏

　　　(3) ﾎﾟﾘｲﾐﾄﾞ光導波路の開発とその応用 講師：ＮＴＴ　　　　 佐々木重邦氏

　　　(4) 波長領域測定技術 講師：安藤電気　　　 足立正二氏

　　○POF波長多重画像通信ｼｽﾃﾑ、光LANﾕﾆｯﾄの実験ﾃﾞﾓ、波長多重光部品類展示

５．その他　　会員への波長多重光部品類のｻﾝﾌﾟﾙ提供の実施